

第114期



中間期 株主通信

2023年4月1日から2023年9月30日まで



株式会社 寺岡製作所

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
既に東京証券取引所、官報、新聞等での開示・公告に加え、当社ホームページや郵送物でもお知らせしておりますが、株主の皆様には改めて以下のとおりお知らせいたします。

当社株式に対する公開買付けの実施について

当社は、2023年10月30日開催の取締役会において、当社株式を非公開化することを目的とする一連の取引（以下「本取引」といいます。）の一環として、当社の代表取締役会長である寺岡敬之郎が発行済株式の100%を所有する株式会社KMMによる当社の普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けに応募することを推奨する旨を決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本公開買付けの結果次第では、当社株式は、株式会社東京証券取引所の上場廃止基準に従い、所定の手続を経て上場廃止となる可能性があります。

本公開買付けを機に、お取引先の皆様のお役に立てるよう、役職員一同、一層の努力をして参る所存でございますので、引き続きご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、詳細につきましては、当社が2023年10月30日付けで公表したプレスリリース「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」（以下「当社プレスリリース」といいます。）をご参照ください。

1. 本公開買付けの概要

- 買付け等の期間
2023年10月31日（火曜日）から2023年12月13日（水曜日）まで（30営業日）
- 買付け等の価格
普通株式1株につき、金564円
- 決済の開始日
2023年12月20日（水曜日）

2. 当社が本取引を検討した背景

当社を取り巻く事業環境の変化及び近年の業績不振や株価の低迷に伴い、業績回復に向けてトップライン向上及び経費削減のための様々な施策を実施して参りましたが、中長期的な粘着テープ事業の立て直しを始めとした各種施策の実行による企業価値の向上を図るうえで、当社の経営陣及び従業員が一丸となって、事業戦略の推進を目指すことに加えて、当社を率いる代表取締役会長の寺岡敬之郎がマネジメント・バイアウト（MBO）により当社を非公開化し、継続的に指揮を執ることは、当社の中期経営計画の早期達成に向けた高いコミットメントを意味し、かかるコミットメントは、当社グループの役職員、お取引先その他のステークホルダーの皆様との関係性の維持・発展等の観点から、当社の企業価値の向上に資するものと判断いたしました。

具体的には、当社の非公開化後、粘着テープ事業の抜本的な立て直しを重要施策として、小回りを利かせた開発営業という原点に回帰することで、お取引先の皆様からのファーストコールを受けられるような関係性の再構築をはじめとして、以下の施策を実行することは、当社の企業価値向上に資すると判断いたしました。

- 粘着テープ事業の抜本的立て直しと寺岡会長主導による販売代理店との関係再構築
- インドネシア子会社PTIの立て直し
- 車載電池関連領域への注力
- 工場における原価低減への取り組み
- 経営体制・人員配置の見直し

3. 本取引後の経営方針

本取引は、いわゆるマネジメント・バイアウト（MBO）に該当し、当社の代表取締役会長である寺岡敬之郎は、非公開化後も継続して代表取締役として当社の経営にあたり、前記各種施策を推進する予定です。

詳しくは、当社プレスリリースをご参照ください。

4. お問い合わせ

本取引に関してご不明な点がございましたら、当社のお取引担当者宛にお問い合わせください。また本公開買付けの応募に関しては下記お問い合わせ窓口にお問い合わせください。

なお、株主の皆様には公開買付代理人より、ご案内書類を順次発送いたしますので、そちらをご確認願います。

【応募に関するお問い合わせ窓口】

【公開買付代理人】

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

TOBお問合せダイヤル（個人のお客さま）0120-532-347（平日9:00～17:00）

※当社でお手続きを行う法人のお客さまは、各支店までお問合せください

お取引店（平日8:30～17:00）

ホームページ <https://www.sc.mufg.jp/>

【復代理人】

auカブコム証券

お客様サポートセンター 0120-390-390（フリーコール） 03-6688-8888（有料）

営業時間：平日 8:00～16:00（年末年始を除く）

Eメール：cs@kabu.com

ホームページ <https://kabu.com/>

【三菱UFJ信託銀行】

証券代行部テレホンセンター 0120-232-711

受付時間 平日9:00～17:00

以上

第114期中間期（2023年4月1日～2023年9月30日）の事業の概況をご報告申し上げます。

中間期の業績概況

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）におけるわが国経済は、製造業、非製造業とも改善傾向にあります。特にインバウンド需要の回復もあり、小売業、卸売業の回復が顕著になっています。しかしながら、製造業においては、海外需要の低迷や、燃料価格の高騰をはじめとする物価上昇や円安の長期化等の懸念により、先行きについては引き続き予断を許さない状況が続いております。

一方、世界経済に目を移すと、欧米におけるインフレの長期化や金融環境の引き締めにより、景気は緩やかに減速傾向となり、また当社の主要マーケットの一つである中国においては、不動産販売の不振、個人消費の減少、輸出低迷の長期化により、景気の減速感が強まっています。

このような経営環境のなか、当社グループにおいては、梱包・包装用および産業用テープの販売が好調に推移したものの、中国市況の低迷や電子部品市場の在庫調整の長期化により、電機・電子用テープの販売が大きく落ち込んだことから、売上高は前年同期比で減少となりました。一方、営業利益については、期初より取り組んでいた長期不動産在庫の削減や原材料価格値上げ分の一部転嫁により、原価が改善したことおよび全社を挙げた聖域なきコスト削減による工場経費・販管費が減少したことで、営業利益の赤字幅は前年同期比で縮小しました。しかしながら、市況の低迷や特定製品の一部に不良が発生し、電機・電子用テープの販売が落ち込んだことにより、黒字転換までには至りませんでした。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は91億70百万円（前年同期比3.5%減）となりました。営業損失は5億81百万円（前年同期は8億5百万円の営業損失）、主に円安に伴う外貨建債権の評価による為替差益を3億56百万円計上したことにより、経常損失は2億1百万円（前年同期は4億87百万円の経常損失）、投資有価証券売却益3億69百万円および固定資産売却益1億35百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億25百万円（前年同期は3億46百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

配当について

当社は、株主の皆様への利益還元を最重要施策の一つとして考えており、安定した配当を継続して実施することを基本方針としております。

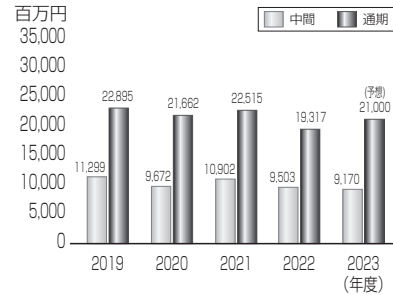
しかしながら、前年度から続く業績低迷に歯止めがかからなかったことから中間配当を行わないことといたしました。また、P1～P2記載の公開買付けにおける買付け等の価格が、2024年3月期の期末配当を行わないことを前提として総合的に判断・決定されていることを踏まえて、当該公開買付けが成立することを条件に、2024年3月期の期末配当を行わないことといたしました。



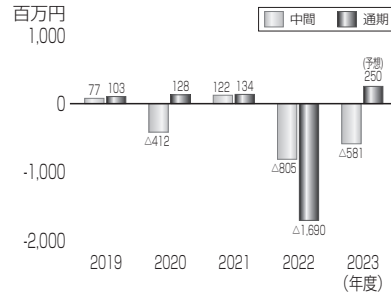
2023年11月

代表取締役会長 寺岡敬之郎 代表取締役社長 辻 賢一

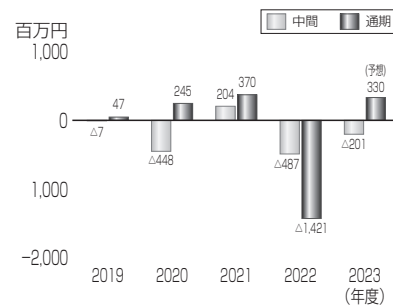
売上高



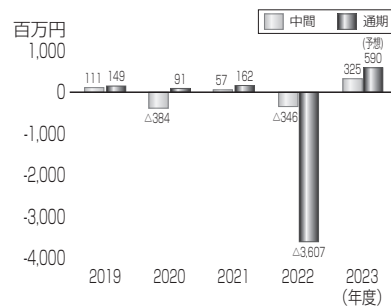
営業損益



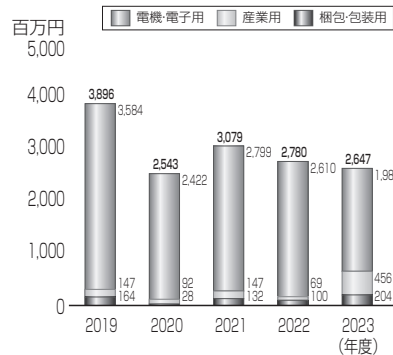
経常損益



親会社株主に帰属する純損益



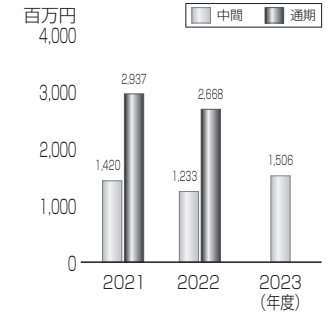
◎中間海外売上高



製品部門別概況

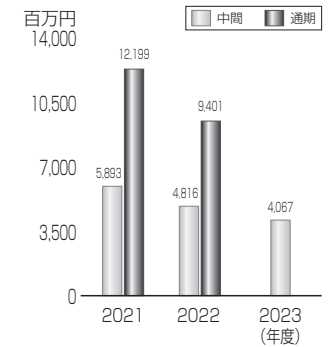
梱包・包装用テープ

新製品による新規商圏の獲得、および値上げの浸透により、当製品部門の売上高は15億6百万円（前年同期比22.1%増）となりました。



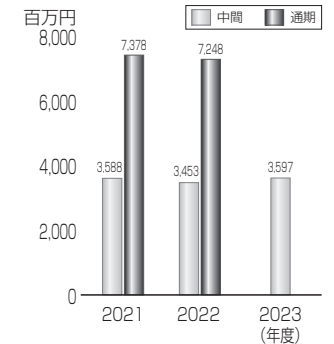
電機・電子用テープ

電子部品市場の在庫調整が長期化していることを主要因として、電機・電子用テープの販売が低調に推移し、当製品部門の売上高は40億67百万円（前年同期比15.6%減）となりました。



産業用テープ

車載の結束用テープや鉄骨養生用テープの拡販が寄与し、当製品部門の売上高は35億97百万円（前年同期比4.2%増）となりました。



中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別 前期末 2023年3月31日現在	当中間期末 2023年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	16,170	15,871
現金および預金	4,820	5,387
受取手形および売掛金	3,942	3,643
電子記録債権	1,684	2,127
商品および製品	2,327	1,731
仕掛品	1,585	1,498
原材料および貯蔵品	1,469	1,148
その他	348	340
貸倒引当金	△7	△7
固定資産	16,460	16,631
有形固定資産	11,960	12,448
建物および構築物	4,022	4,118
機械装置および運搬具	2,832	2,839
土地	4,108	4,135
リース資産	157	148
建設仮勘定	464	883
その他	374	323
無形固定資産	323	298
投資その他の資産	4,176	3,883
投資有価証券	3,055	2,742
退職給付に係る資産	947	934
その他	173	206
資産合計	32,630	32,502

(単位：百万円)

科目	期別 前期末 2023年3月31日現在	当中間期末 2023年9月30日現在
(負債の部)		
流動負債	5,060	4,246
支払手形および買掛金	1,047	978
電子記録債務	2,563	1,903
短期借入金	21	21
リース債務	19	19
未払法人税等	40	7
未払費用	365	501
その他	1,002	813
固定負債	1,861	1,855
長期借入金	703	692
リース債務	151	142
繰延税金負債	291	287
修繕引当金	6	8
退職給付に係る負債	64	75
資産除去債務	512	512
長期未払金	56	56
その他	74	79
負債合計	6,922	6,101
(純資産の部)		
株主資本	23,060	23,310
資本金	5,057	5,057
資本剰余金	4,643	4,643
利益剰余金	13,822	14,072
自己株式	△462	△463
その他の包括利益累計額	2,647	3,090
その他有価証券評価差額金	1,252	1,283
為替換算調整勘定	1,012	1,458
退職給付に係る調整累計額	383	347
純資産合計	25,708	26,400
負債純資産合計	32,630	32,502

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前中間期 2022年4月1日から 2022年9月30日まで	当中間期 2023年4月1日から 2023年9月30日まで
売上高		9,503	9,170
売上原価		8,037	7,564
売上総利益		1,466	1,606
販売費および一般管理費		2,272	2,188
営業損失		△805	△581
営業外収益		373	468
受取利息および配当金		45	53
為替差益		264	356
その他		63	59
営業外費用		54	88
コンサルティング費用		—	35
不動産賃貸費用		23	24
新型コロナウイルス感染症対応費用		21	—
その他		9	28
経常損失		△487	△201
特別利益		150	504
投資有価証券売却益		—	369
固定資産売却益		150	135
税金等調整前中間純利益(△は損失)		△336	302
法人税等		10	△23
中間純利益(△は損失)		△346	325
親会社株主に帰属する中間純利益(△は損失)		△346	325

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

科目	期別	前中間期 2022年4月1日から 2022年9月30日まで	当中間期 2023年4月1日から 2023年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		865	219
投資活動によるキャッシュ・フロー		△670	187
財務活動によるキャッシュ・フロー		△60	△96
現金および現金同等物に係る換算差額		84	239
現金および現金同等物の増減額(△は減少)		217	550
現金および現金同等物の期首残高		4,813	4,640
現金および現金同等物の中間期末残高		5,031	5,190

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要(2023年9月30日現在)

社名 株式会社 寺岡製作所
TERAOKA SEISAKUSHO CO.,LTD.
創業 大正10年2月11日
設立 昭和18年5月5日
資本金 5,057百万円
従業員数 651名(連結)/478名(単体)

主な事業所
本社 東京都品川区広町一丁目4番22号
(〒140-8711)
TEL (03) 3491-1141
FAX (03) 3491-1143
支店 東京・大阪・名古屋・ソウル
駐在員事務所 台北
工場 茨城・佐野・函南
研究所 東京
子会社 神栄商事株式会社
寺岡製作所(香港)有限公司
寺岡(上海)高機能膠粘帯有限公司
寺岡(深圳)高機能膠粘帯有限公司
PT. Teraoka Seisakusho Indonesia

株式の状況(2023年9月30日現在)

発行可能株式総数 80,000,000株
発行済株式の総数 26,687,955株
株主数 4,459名
大株主(上位10名)

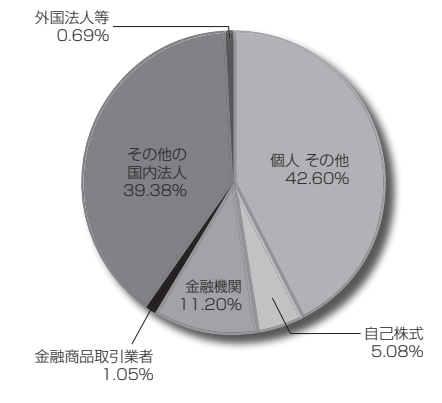
株主名	持株数	持株比率
伊藤忠商事株式会社	6,672.0	26.34%
寺岡製作所取引先持株会	2,942.2	11.62%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	986.5	3.89%
株式会社三菱UFJ銀行	818.8	3.23%
寺岡敬之郎	773.6	3.05%
株式会社りそな銀行	678.8	2.68%
寺岡くに子	526.0	2.08%
寺岡製作所従業員持株会	489.4	1.93%
ヤスハラケミカル株式会社	250.0	0.99%
株式会社マーシャル	208.0	0.82%

(注) 持株比率は自己株式(1,356.2千株)を控除して計算しております。

役員(2023年9月30日現在)

代表取締役社長 辻 賢一
代表取締役会長 寺岡 敬之郎
常務取締役 内藤 雅和
取締役 滑川 泰志
取締役 石崎 修久
取締役 久保 達哉
取締役 朝倉 信司
取締役 吉田 昌弘
取締役 八田 圭子
取締役 古市 克典
常勤監査役 野見山 豊
監査役 渡邊 順
監査役 三宅 正樹
監査役 境 晴繁

所有者別保有状況



株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月開催
配当金をお支払いする株主確定日	3月31日 (中間配当を行う場合 9月30日)
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公 告 方 法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。 ホームページアドレス https://www.teraokatape.co.jp/
上 場 取 引 所	東京証券取引所 スタANDARD市場
証 券 コ ー ド	4987

お知らせ

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社 寺岡製作所

〒140-8711 東京都品川区広町一丁目4番22号
<https://www.teraokatape.co.jp/>